

# 石垣ロータリークラブ週報

No. 2632

会長: 大浜 一郎 副会長: 遠藤 正夫 幹事: 宮城 早人 副幹事: 池城 貞光



RI 会長:  
イアン H. S. ライズリー

ロータリー:  
変化をもたらす

地区ガバナー: 吉田 雅俊氏「感動と調和」

## ●クラブテーマ「絆とおもいやり」

例会日 水曜日 12:30~13:30  
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4  
TEL/FAX(0980)83-2917  
<http://ishigaki-rotary.jimdo.com>  
E-mail [ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp)



## ◎天の川

夏の夜、北から南にかけて天の川が現れる。方言で「ていんがーら」と言います。

### <星砂の伝説>

午の方向(南)の母星が出産することになりました。そこで、午の方向の天の大明神に頼んで、出産のための場所を決めてもらうことになりました。天の大明神は竹富島の沖の海を指定し、母星は無事に出産することができました。ところが、海の神である七童大明神が、勝手に自分のところで 出産したのはけしからんということで、大蛇に星の子たちを噛み殺させてしまいました。そのフンが星砂になったということです。

東美崎の神はその骨を集めて天国に返してやろうと、年に一度、香炉の星砂を入れ替えるために、午の方向の空には星がたくさん光っているのだそうです。

## 7月12日(水)第2回(通算2754回)例会報告

<司会進行> 櫻井 浩一

ロータリーソング・「君が代」「四つのテスト」

ソングリーダー・・・前原 博一

ゲスト・・・・・・友利 敏子氏(沖縄分区ガバナー補佐)

新垣 薫氏(沖縄分区幹事)

メイクアップ・・・我那覇宗善・宮良榮子・南波正幸

小底 厚子・上勢頭 保(計5名)

### 出席報告

会 員 総 数	39名
出席義務会員	38名
出 席 数	25名
欠 席 数	13名
出 席 率	65.79%
通算出席率(7月)	68.42%



## 本日のここにこ

- ・友利ガバナー補佐、今日はありがとうございました。(大浜 一郎)
- ・1年間お世話になります。宜しく。(友利 G 補佐)
- ・今年1年間よろしくお願ひします。(新垣分区幹事)
- ・本日、バッチを忘れてきました。気がゆるんでいますので、バツのニコニコです。(前木 繁孝)
- ・友利ガバナー補佐、石垣ご来島ありがとうございました。(大浜 勇人)
- ・友利ガバナー補佐、ご就任おめでとうございました。(上原 晃子)

BOX ￥11,000 (累計￥26,000)

コイン ￥2,624 (累計￥5,347)

合 計 ￥31,347

## 会長挨拶：大浜 一郎



皆さんこんにちは。この1週間毎日暑い日が続いていますが、北海道でも33℃、青森の友人が33℃いきましたよと、いうことでしたので、日本全体が沖縄化しているような感じがしています。避暑地はどこになっているのかなという感じもしますが、皆さん体調にはお気をつけいただきたいと思います。

1週間くらい前、朝セミが鳴きだして、徐々に鳴きだすのではなくて、一気に鳴きだすんですね。外へ出てみると、家の木には止まりやすいのか、大きいのがいっぱい止まっていて、一声に鳴くので朝6時から大きい鳴き声が耳について、ものすごくうるさかったです。ちょっと調べると、セミは幼虫の時は7年くらい地中にいて、それで出てきたら長くて1ヶ月くらいという話を聞きました。太く短い人生なんだなと思いましたが、一生懸命鳴いて、自分の役目をはたして、そして一生を終えるんだなと思うと感慨深いものがあります。

今日はガバナー補佐の友利さん、地区幹事の新垣さんをお迎えしての例会になります。「感動と調和」というテーマで、2580地区は進んでいきます。それについてもガバナー補佐から頂きまして、今年度のテーマの理解を深めて頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

## 委員会報告：佐久本 達

### ◎国際奉仕・米山委員長

来年の国際大会はカナダ・トロントとなります。その為の模合を前年度と同じように始めたいと思います。来週の水曜日に計画しています。会場は未定ですので、後日お知らせ致します。その際に8月23日台北大同RCとの姉妹クラブ締結のための簡単なミーティングも行いたいと思いますので、ご参加よろしくお願い致します。トロントの模合は行く、行かない関係なく、ただ積立だけでも構いませんので、ぜひご参加よろしくお願い致します。

## ゲスト卓話：友利 敏子氏

### 沖縄分区ガバナー補佐



ガバナー補佐の任命は1年前から決まります。去年の6月頃、ちょうど小池都知事が決まった時、それからアメリカの大統領選挙がたぶんヒラリークリントンになるだろうと、90%の皆さんが予想してまして、じゃあ沖縄も女性にしようじゃないかという話になりました。私は「ているる」で6年間、女性を活用してください、女性もいろんな所で頑張りましょうと言っている手前、お話しが来た時に、Noと言う訳にはいきませんので、私で良ければという事でお受けした次第です。ガバナー補佐になる事がどんなに大変なことかを意識してなくて、なんとこんなに大変な仕事で、私で大丈夫かなと思ったりしていますが、沖縄には11クラブ、素晴らしい会員、そして役員いろんな皆さんがいらっしゃるの、皆様のいろいろなご協力、またご指導を頂きながら、この1年間頑張りたいと思います。

私がガバナー補佐を引き受けた大きな理由の1つに、実は沖縄戦が終ってから72年です。私は1944年10月17日生まれです。10・10空襲の時に私の家族は那覇にいました。私は予定日が10月10日でしたが、空襲が来た時にはまだ生まれてなくて、母は私をお腹の中に一生懸命、防空壕の中に逃げました。そしてご存知のように那覇の街は90%焼けてしまって、多くの方が亡くなりました。その1週間後、避難した防空壕の中で私は生まれました。母がいつも口癖のように、私に小さい頃から言っていました。10・10空襲では多くの人が亡くなった。そういう中で、あなたは予定日を1週間遅れて生まれてくれたおかげで、命が助かった。だから多くの亡くなった人の分まで一生懸命、世の中の役に立つこと、みんなの事をするような人間になりなさいと、私に言っていました。と言う訳で何でも人から頼まれると、自分の力を顧みず「はい」というような感じでございます。今年は復帰45周年ですから、いろいろな周年行事の時に、こういう大きなお仕事を頂いたというのも、何かのご縁だと思って、頑張りたいと思っています。

世の中、色んな不思議なご縁があるんです。今年度のRI会長イアン H.S.ライズリーさんは、もちろん私存じ上げませんが、やはりご縁があるなと思いました。この方は女性がロータリークラブに入会することが出来なかった時代、1977年初めて3名の女性会員を入会させたそうです。そして

ら RI の事務所から連盟を取り消されたそうで、それはおかしいんじゃないかという事で、多くの人たちが話し合いをして、1986 年女性も入会できるように定款の改正をして、今日多くの女性がロータリー会員として認められるようになったというわけです。今年度の RI 会長がそれに大変関わっていらっしやる。さらに奥様はガバナーまでしていらっしやいます。男性も女性も共にロータリーを協力しながら、がんばって行こうというご夫婦でございます。

ところで、この石垣 RC は沖縄 11 クラブの中で、1959 年にまず那覇 RC が出来て、その 3 年後 1962 年石垣 RC が創立されています。非常に歴史のあるクラブです。那覇から遠い、東京からはもっと遠い所で、沖縄で 2 番目にロータリーを創ったという、石垣の皆さん方の心意気、先見の目と言いますか、素晴らしさに私は感動しました。頑張っ  
て素晴らしい会活動にして頂きたいと思っております。

今年度 RI 会長は「ロータリー:変化をもたらす」としています。ロータリーに変化をというのは、英語で言うと「Making a difference」変化を作っていくという意味なんです。今まで女性会員がいなかった所に女性会員を入れて、もっと変えていこう、世の中はそういう方向に向かっているんだと言う事を、身を持ってやっていた RI 会長です。ロータリーに変化をという言葉は、RI 会長のこれまでの実践の中から生まれたテーマではないかと思っております。

また今年度の 2580 地区の吉田ガバナーは「感動と調和」としています。感動すると言う事は難しい事です。自分だけが感動するのではなく、相手も感動する。感動したり、させたりする事は、やはりお互いの気持ちを通じ合わないと、感動の心は生まれないと思います。感動と言ったら言葉が難しいですが、ハラハラ、ドキドキ、楽しめるような会合にするという事だと思っております。それから「研修と実践」がまた 1 つのテーマになっています。学ぶだけではなくて、それを実際に行う、実践する。そして実践する所に、そこで感動する。1 つの大きな流れの中で、この 1 年間ガバナーの気持ちを私たちもしっかりと受け止めながら頑張っ  
て行きたいと思っております。

私がロータリーに入ったきっかけは、夫が宮古で宮古 RC に入っていました。その時にカナダの

女の子が 1 週間ホームステイしたんです。17 歳の高校生でしたが、預かる事によって私も娘が 3 名いて小学生・中学生でしたので、非常に世界が広がりました。小さな宮古島にカナダから高校生が来て、交流することによってカナダという世界がある。世界と交流が出来る事を実践したんです。後日、長女はアメリカに 1 年留学をしました。そしてアメリカに行っていた娘が帰って来た時、ちょうど湾岸戦争があつて、世界的にアメリカの批判が高まっていました。娘がアメリカの高校生たちは、自分の国のために命を懸けて戦っていることに対して、非常に誇りと自信を持っている。そしてそれを送り出すときには、涙を流しながら送り出す。という話をしたんです。高校生の娘がそういう事を感じたという事で、世界の平和を作っていくためには、やはり国と国同士がお互いに理解し合う。そして子供たちがいろんな国に行って、その国の人達と交わることによって理解し、お互いが国同士の懸け橋になる。ロータリークラブは交換留学生、米山奨学生とか若い子供たちを育てている。それが遠いようで、一番確実な世界平和への道だと思っております。

それから今年度 RI 会長はポリオ撲滅の大きな賞を国から頂いています。最近は何と云って  
いますが、私たちが小さい事は小児まひと言っていました。私が小さい頃、隣のお兄ちゃんが小児まひでした。そのお兄ちゃんが、私が側に行くと、「敏子はいいいね。ちゃんと走ったり、歩けたりして、僕は走りたくても走れないんだよ、なんで僕の足は動かないんだろう、僕も走れたらいいな」と、いつも言っていました。それを聞きながら、子ども心に心を痛めました。たまたま近くにお兄ちゃんがいて、本当に私はお兄ちゃんの悩み、苦しみを子ども心に味わいました。だから大きくなったら、こういう人のいない世界をつくらなければいけない、どうしたらいいんだろう、と小さい頃から考えながら大きくなりました。そしてたまたまロータリーに入ったら、ポリオプラス、世界からポリオを無くそうとしていることを聞きまして、私が小さい頃から願っていた事を実践しているんだと、私は非常に感動しました。日本とか沖縄には小児まひと言う言葉も聞かなくなりましたし、そういう子供たちもいなくなりましたが、世界ではもう少しで撲滅ですが、まだいるようです。ポリオにかかって歩けなかったり、動けなくなっ



た子供たちが、どんなに辛い想いや苦しい想い、そして子供たちだけではなくて、親が辛い想いをしているかを考えた時に、私は小さい頃の記憶がいつも甦ります。ですから世界からポリオを無くそうという運動をしている、ロータリーの活動を非常に素晴らしいと思っています。

縁があってロータリークラブに入会し、そしてこういう世界を一緒に作っていきける幸せ、参加できる喜びを感じながら自分に出来る事は何だろう、そして皆と一緒にどうすればやっていけるんだろうかと考えています。沖縄でも色んな勉強をしながら、ロータリー活動をワクワク、ドキドキするような感動を伴うためにはどうすれば良いか、楽しい例会をしたり、いろんな活動をする事によって、知ることが出来る。知る事によって、益々想いが深まっていくと思います。そういう意味を含めて、沖縄分区では7月21日に研修会を開くことになっております。吉田パストガバナーが沖縄に来て研修することになっております。またIT実務担当者の研修と入会3年未満の会員の皆さん方を対象に勉強会も行いますので、ロータリーの知識を深めて頂きたいと思います。深めることによって、益々ロータリーが好きになる。そしてロータリー活動をする事が楽しくなる。楽しくなったら、楽しいからお前も行こうよと言って、会員を増やすことができる。仲間を増やすことによって、ロータリーが増々活発になっていくという、これはあなたの力です。あなたの役割です。

私の夢は60になったら芥川賞をもらおうという事でしたが、既に70を超えてしまいました。夢は夢で終わってしまうんですが、でも夢を持つだけでやはり楽しいかなと思っています。エッセイを書いたり俳句を書いたり、趣味の世界を生きながらロータリーも頑張っていきたいと思っています。皆さんと共にご縁を頂いて、ここに立たせて頂いていることに感謝しながら1年間頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

### 分区幹事：新垣 勲氏

先ほどガバナー補佐からお話が出ました、ITの研修ですが、これはMyRotaryというロータリーの本部のHPがありまして、そこにアクセスできるようになっております。今後ガバナー月信とかIT化に向けて進めていますので、ぜひIT担当の方が受けられて、各クラブで勉強して頂ければと

思います。それから地区の吉田建二研修委員長が来られますので、非常に楽しい方ですので、面白い話も聞けると思います。またロータリーの根本までお話して頂けますので、ぜひご参加いただければと思います。

## ～例会風景～

沖縄分区初の女性ガバナー補佐です。

